

じそんのかね

自尊の鐘



蕪崎西中学校 学校だより

2020.6.15. NO 4

発行責任者 校長 秋澤英俊

全員受験生

本日の資料は、後日、各家庭用に保存版を配布します。保護者の皆さんと一緒に、再度、目を通してください。また、なくさないように大切に保管をしておいてください。

「人を敬い、いっくしみ、自らをたつとび高める」、校訓『敬愛自尊』のもとに、毎朝鳴らされる「自尊の鐘」。今日をどのように過ごし自分を高めていくのか、鐘の音を聴きながら「理想をめざし日に進む」(校歌)、生徒たちの成長の姿をお知らせします。

3年進路説明会—先生方も語る！！



学校が再開してから、ようやく3週間が終わりいよいよ4週目に突入です。その間新型コロナウイルス感染症予防のための「新しい学校生活様式」も少しずつ習慣として定着してきています。そういえば今年の今頃は、この時期に「授業参観・地区懇談会・学級懇談会」を行っていたなど思い出されます。そして3年生は授業参観の時間に保護者とともに体育館で進路学習会をしていました。

そういうわけで、まだ登校再開3週目でしたが、12日(金)の6校時に、3年生は体育館で進路学習会を行いました。公立高校の入試日程は例年と変わらず、今年度は前期入試が1月28日、後期入試が3月3日、合格発表は3月12日と決まっています。それに併せてもう高校進学について考え準備を進めていかなければなりません。

学習会では、前半は、昨年楡形中学校で3学年主任をしていた秋山先生が入試のスケジュールや試験内容等の概要をパワーポイントで説明し、後半は昨年まで北杜高校や山梨学院高校で英語を教えていた清水先生が、「高校が求めている生徒はどのような生徒か」について話してくださいました。



続いて鷹野先生、自身の中学校時代の前期入試受験の経験談をもとに、「前期入試を受けるために大切なことはなにか」について語り、また油井先生からは、後期入試受験の経験をもとに、「どのような学習の取組みをするべきか」などの話を聞き、実体験に裏付けられた具体的でリアルなアドバイスに生徒たちは真剣に聴き入っていました。

物事はゴールに向けて何をどのように取組んでいけばよいか、つまり「見通しを持つ」までが大変です。「見通し」が持てればあとはやるのみ、3年生にはあまり時間的なゆとりはないですが、早く目標を定め、そのためになすべきことを日々積み重ねていってほしいと思いました。ご家庭でも12日に行われた進路学習会の内容や、先生方が何を語ったか、話題にしていれば幸いです。



《出願の制限・資格》

《制限》・出願は、1人1校、1学科に限る。
《資格》・義務教育学校を令和3年3月に卒業する見込みの者。
・志望する動機や理由が明白・適切であり、各高等学校長が定める「出願の条件」に適合すると自ら考える者。

山梨県の高校の種類

- ① 全日制課程(公立高校・私立高校)
- ② 定時制課程(公立高校・私立高校)
- ③ 通信制課程(公立高校・私立高校)

